

[参考文献]

検索の便宜からすべて日本語の五十音順に配列した。

【日本語】

- 浅沼万里「日本における部品取引の構造—自動車産業の事例—」(『経済論叢』第133巻第3号, 1984年3月)。
- 「自動車産業における部品取引の構造」(『季刊現代経済』1984年夏号)。
- 「自動車産業にみる日本の中間組織の強み」(『日本経済研究センター会報』第44号, 1984年)。
- アジア経済研究所編『発展途上国の自動車産業』1980年。
- 天川康「最近の中小企業の構造変動」(『大阪市立大学経済学雑誌』第66巻第5号, 1972年5月)。
- 池田正孝「自動車部品工業の下請けシステムの国際比較」(『商工金融』1987年10月号)。
- 「大企業と中小企業間の協力関係」(同上誌, 1987年12月号)。
- 「韓国における下請けシステムの特質—日韓自動車産業の生産システム比較の観点から—」(同上誌, 1990年9月号)。
- 「自動車開発におけるサブシステムの新展開」(同上誌, 1992年2月号)。
- 伊丹敬之・伊丹研究室『日本の自動車産業—なぜ急ブレーキがかかったのか—』NTT出版, 1994年。
- 伊丹敬之・加護野忠男・小林孝雄・榊原清則・伊藤元重『競争と革新—自動車産業の企業成長—』東洋経済新報社, 1988年。
- 植田浩史「自動車産業における下請管理」(『商工金融』1987年12月号)。
- オートジャーナル『日本の自動車部品工業』1990年。
- 大島卓編『現代日本の自動車部品工業』日本経済評論社, 1987年。
- 奥村正二「自動車工業の発展段階と構造」(有沢広巳編『現代日本産業講座』岩波書店, 1960年)。
- 奥村宏・星川順一・松井一夫『現代の産業—自動車工業—』東洋経済新報社, 1965年。
- 尾高煌之助「自動車部品工業の発展と停滞」(『経済研究』第34巻第4号, 1983年10月)。
- 「下請制機械工業論序説」(同上誌, 第29巻第3号, 1978年7月)。
- 尾高煌之助・小野桂之介「経済開発過程における国産化計画の意義と役割—アジア諸国自動車産業の事例を中心として—」(同上誌, 第31巻第1号, 1980年1月)。
- 科学技術庁科学技術政策局『科学技術要覧』1994年。
- 影山儋一『技術進歩の経済学』文眞堂, 1982年。

- 加藤健彦・窪田光純『改訂版韓国自動車産業のすべて』日本経済通信社, 1989年。
- 機械振興協会経済研究所『量産水準と国際競争力』(報告書42-15) 1968年。
- 『技術水準格差の研究』(報告書45-2) 1968年。
- 『日米機械工業における内外製問題に関する調査研究』(報告書49-26) 1975年。
- 『自動車産業の国際展開と下請け中小企業への影響に関する調査研究』1990年。
- 菊池英行「わが国における外注・下請け管理の展開」(佐藤芳雄編『低成長期における外注下請け管理』中央経済社, 1980年)。
- 木本正治『逆逆の走路—小説豊田喜一郎—』毎日新聞社, 1968年。
- 経済企画庁『経済白書』1958年, 59年, 60年。
- 玄永錫(佐藤静香訳)『韓国自動車産業論』世界思想社, 1991年。
- 呉鍾錫『韓国企業の経営的特質』千倉書房, 1983年。
- 交流協会『台湾の自動車部品産業』1983年。
- 国際開発センター『韓国業種別工業開発調査—自動車部品産業—』日韓産業技術協力財団, 1995年。
- 『韓国業種別工業開発調査—日韓部品産業間における技術移転—(自動車部品)』1995年。
- 小玉敏彦『韓国工業化と企業集団—韓国企業の社会的特質—』学文社, 1995年。
- 榊原清則「メタ・テクノロジー」(『一橋論叢』第87巻第3号, 1982年3月)。
- 「生産システムにおける革新—トヨタのケース—」(伊丹敬之・加護野忠男・小林孝雄・伊藤元重『競争と革新—自動車産業の企業成長—』東洋経済新報社, 1988年)。
- 佐護誉・韓義泳『企業経営と労使関係の日韓比較』泉文堂, 1991年。
- 自動車問題研究所『自動車経済年鑑』1940年。
- 自動車技術会編『新編自動車工学』図書出版社, 1974年。
- 柴田紘一郎・大道康則・居城克治『自動車』日本経済新聞社, 1986年。
- 下川浩一『新産業シリーズ—自動車—』日本経済新聞社, 1993年。
- 白澤照雄『産業界シリーズ—自動車業界—』教育社, 1993年。
- 『日経産業シリーズ—自動車—』日本経済新聞社, 1985年。
- 『世界自動車産業の興亡』講談社, 1992年。
- 商工中金調査部『下請け中小企業の新局面—その自立化志向と下請け再編成—』1983年。
- 「新しい分業構造の構築を目指して—円高下の下請機械工業の新展開—」(『商工中金』1989年3月号)。
- 清响一郎・大森弘喜・中島治彦「自動車部品工業における生産構造の研究」(上)(中)(『機械経済研究』第8号, 1975年8月および第9号, 1976年6月)。
- 全日本自動車産業労働組合総連合会『日本自動車産業の変化方向と課題及び労働組合の対応』1987年。

- 総務庁統計局『科学技術研究調査報告書』1995年。
 大宇証券「韓国の自動車産業—世界的な低成長が見通されるなか、高成長を追求—」
 (『韓国証券市場』)第26号, 1995年6月)。
 谷浦妙子「産業政策と国際競争力」(『アジア経済』第33巻第7号, 1992年7月)。
 ——「産業組織と国際競争力—メキシコと韓国の自動車産業の比較—」(『アジア研
 ニュース』1991年11月号)。
 ——「産業発展と産業組織の変化」(『アジア研ニュース』1993年11月号)。
 谷浦孝雄「韓国:技術立国への挑戦」(谷浦孝雄編『アジアの工業化と技術移転』ア
 ジア経済研究所, 1990年)。
 ——「韓国・現代自動車の技術形成」(中岡哲郎編『技術形成の国際比較』筑摩書
 房, 1990年)。
 筑摩書房『航空機, 自動車』(「日本の技術100年」第4巻)1987年。
 中小企業庁『中小企業白書』1995年。
 通商産業省企業局『わが国企業の経営分析:昭和33年上期』1959年。
 ——『わが国企業の経営分析:昭和33年下期』1959年。
 ——『最近の企業経営分析』1958年。
 通商産業省重工業局自動車課編『日本の自動車工業』通商産業研究社, 1961年。
 ——『日本の自動車産業』通商産業研究社, 1968年。
 ——『日本の自動車工業:1960~61年版』1961年。
 ——『技術革新と日本の工業—工業技術院15年の歩み—』日刊工業新聞社, 1964
 年。
 富沢木実『変貌する自動車産業』ユニバース総合研究所, 1986年。
 トヨタ『ガイドブック産業技術記念館』1994年。
 日興リサーチセンター『投資月報』1993年12月。
 ニッセイ基礎研究所「産業レポート—飛躍期に入る韓国自動車産業—」(『インダス
 トリーレビュー』1996年1月号)。
 日本開発銀行「自動車部品業界再編成の現状と今後の展望」(『調査月報』第18巻第
 11号, 1970年2月)。
 ——『主要産業経済指標便覧:昭和32~41年度』1968年。
 日本科学史学会『機械技術』(「日本科学技術史体系」第18巻)第一法規出版, 1966
 年。
 日本自動車工業会『日本自動車産業史』1988年。
 ——『海外の自動車産業政策, 産業, 市場動向調査(各国編)』1981年。
 日本自動車部品工業会・日本機械工業連合会『自動車部品工業の実態』1957年。
 ——『日本の自動車部品工業』1986年。
 日本長期信用銀行「自動車部品工業の現状と問題点」(『調査月報』1976年10月
 号)。
 中岡哲郎『自動車が走った—技術と日本人—』(朝日百科「歴史を読みなおす」シリー
 ズ24)朝日新聞社, 1995年。

- 野村総合研究所『世界に飛躍する韓国産業』1988年。
- 橋本賢一『よくわかる原価のしくみ』日本能率協会マネジメントセンター，1994年。
- 平尾浩司「下請け企業にみる構造変化—自動車部品メーカーを事例として—」（『経済評論』1963年4月号）。
- FOURIN（フォーイン）『1990韓国，台湾自動車部品産業』1990年。
- 『2000年の韓国自動車産業』1995年。
- 『自動車調査月報』各号。
- 深川由起子『韓国：ある産業発展の軌跡』日本貿易振興会，1989年。
- 藤本隆宏『日韓自動車産業の形成と産業育成政策：草稿』東京大学経済学部，1993年。
- 「経営組織と新製品開発」（伊丹敬之・加護野忠男・伊藤元重編『組織と戦略』〈日本の企業システム2〉有斐閣，1994年）。
- 藤本隆宏，キム・B・クラーク（田村明比古訳）『製品開発力』ダイヤモンド社，1993年。
- 藤本隆宏・武石彰『自動車産業—21世紀へのシナリオ—』生産性出版，1994年。
- 法政大学経営学部編『わが国自動車産業の展望』1983年。
- 前間孝則『マン・マシンの昭和伝説—航空機から自動車へ—』（上）（下）講談社，1993年。
- 丸山恵也編『アジアの自動車産業』亜紀書房，1994年。
- 三菱経済研究所『企業経営の分析』1965年。
- 三菱自動車工業株式会社『三菱自動車工業株式会社史』1993年。
- 水野順子「韓国自動車産業に品質不良の壁」（『エコノミスト』1993年9月23日号）98～101ページ。
- 「品質向上に挑む韓国の自動車産業」（『アジア研ダイジェスト』第5号，1993年11月）。
- 「韓国自動車産業の現状と問題点」（『アジアトレンド』第66号，1994年6月）44～53ページ。
- 「品質向上をめざす韓国自動車産業」（『アジア研ニュース&レポート』創刊準備号，1994年9月）50～54ページ。
- 「韓国の資本財・部品産業の現状」（『協会報』第289号，1995年9月）2～13ページ。
- 水野順子・八幡成美『韓国機械産業の企業間分業構造と技術移転—電子・工作機械産業の事例—』アジア経済研究所，1992年。
- 港徹雄「下請中小企業の新局面とその理論展開」（『商工金融』第35巻第1号，1985年1月）。
- 「下請取引における信頼財の形成過程」（同上誌，1988年1月号）。
- 「技術と情報の企業間分業」（同上誌，1993年2月号）。
- 「両大戦間における日本型下請け生産システムの編成過程」（『青山国際政経論

- 集』1987年6月)。
- 「日本型下請システムとコミュニケーション」(武部喜人・谷山新良編『産業経済分析』大明堂, 1984年)。
- 「日本型生産システムの編成機構—企業間組織の生産性視点—」(『国際政経論集』1984年11月)。
- 「日本型下請システムと取引慣行」(『公正取引』<日本公正取引協会>1989年11月)。
- 三輪芳朗「下請け関係」(三輪芳明編『日本の企業と産業組織』東京大学出版会, 1990年)。
- 村尾質「自動車工業の下請け価格支配の構造」(『経済評論』1971年5月号)。
- 門田安弘『トヨタの経営システム』日本能率協会マネジメントセンター, 1991年。
- 八幡成美・水野順子『日系進出企業と現地企業との企業間分業構造と技術移転—タイの自動車産業を事例として—』アジア経済研究所, 1988年。
- 李鍾大「転換期の韓国自動車産業—95年動向と96年展望—」(『自動車調査月報』<FOURIN> 第128号, 1996年)。
- 渡辺幸男「下請け企業の競争と存立形態, 上, 中, 下」(『三田学会雑誌』第76巻第2, 5号, 第77巻第3号, 1983年6, 12月, 84年8月)。
- 「日本機械工業の下請生産システム」(『商工金融』第33巻第2号, 1985年2月)。

【韓国語】

- 海外経済研究所『機械類輸出促進のための長期対策に関する研究』1976年。
- 科学技術処『科学技術年鑑』各年。
- 韓国開発研究院『わが国自動車産業の当面の課題と産業組織』1994年。
- 韓国銀行『経済統計年報』1993年。
- 『企業経営分析』各年版。
- 韓国産業技術振興協会『産業技術白書』各年。
- 『技術開発支援政策及び隘路要因調査』1984年。
- 『第6回技術開発に対する認識及び隘路調査』1985年。
- 『主要企業技術開発動向と対策方向』1982年。
- 『産業技術主要統計要覧』1994年。
- 韓国産業技術振興協会自動車産業分科委員会『2000年代先端技術産業のビジョンと発展構想—自動車産業—』1994年。
- 韓国産業銀行『韓国の産業』1962年, 71年, 73年, 76年, 79年, 84年, 87年, 90年, 93年。
- 『80年代の戦略産業』1981年。
- 『部品産業の構造分析と発展戦略』1991年。
- 韓国産業銀行調査部『わが国の産業技術支援政策の現況と改善方向』1992年。
- 『機械工業の国際競争力実態と強化方案』1992年。

- 『部品産業の構造分析と発展戦略』1991年。
韓国産業経済技術研究院『自動車工業の問題点と育成方向』1982年。
——『自動車工業部門研究中間報告書』1982年。
韓国産業研究院『韓国の自動車部品工業』1987年。
——『韓国、米国、日本、ブラジルの自動車部品工業』1987年。
——『韓国の部品産業』1988年。
——『自動車産業長期発展構想』1990年。
——『21世紀を向いた産業政策方向』1992年6月。
韓国自動車工業協同組合『韓国自動車工業現況』1986年。
——『自動車工業便覧』1992年、1994年。
韓国自動車工業協会『韓国の自動車産業』各年版。
韓国商工部『韓国の工業』1969年、70年。
——『中小企業便覧』1993年。
韓国生産性本部『韓国の工業』1970年、71年。
——『韓国の鋳工業』1972年。
韓国中小企業銀行『韓国の中小企業』1988年、93年。
韓国統計庁『鋳工業統計調査報告書』1992年。
韓国貿易協会『韓国経済の主要指標』1993年。
起亚経済研究所「米国市場での自動車輸出競争力分析」（『動向報告』1991年11月30日）。
——「1992年自動車産業展望（国内編）」（『特別報告』第11号、1991年12月）。
——「1993年自動車産業展望」（『動向報告』1992年11月）。
——「国産車米国市場でそっぽをむかれる」（『自動車経済』第75号、1993年6月29日）。
——『国民経済と自動車産業』1991年。
——『自動車産業の動向と展望—国内編—』1993年。
金周勲・趙観行『開放化と下都給体制の改編』韓国開発研究院、1991年。
金祐教、趙炳澤『研究開発と市場構造および生産性』韓国開発研究院、1989年。
経済企画院『経済白書』1975年版。
現代自動車『自動車産業』1996年。
現代自動車株式会社『現代自動車20年史』1987年。
呉圭昌『自動車産業—製品開発と部品調達体制の国際比較—』韓国産業研究院、1995年。
交通新報社『交通年鑑』1975年、77年、78年、79年。
国際経済研究院『自動車部品工業の構造分析』1980年。
——『わが国の機械工業の現況と問題点』1980年6月。
産業経済技術研究院『自動車工業の問題点と育成方向』1982年。
新韓総合研究所『韓国の主要産業』1989年。
生産性本部『韓国の産業』1971年。

——『韓国の鋳工業』1972年。

全国経済人連合会『韓国の自動車産業』（韓国産業史1）1996年。

大韓商工会議所韓国経済研究センター『素材・部品中小企業の競争力強化方案—戦略的マーケティングの観点から—』1994年。

大韓統計協会『韓国統計年鑑』1992年。

丁振声『韓国完成車業体の部品業体育成戦略と部品業体の対応—H社の事例を中心に—』韓国開発研究院，1994年。

陳成寅『自動車部品工業の構造分析』韓国経済研究院，1980年。

鄭在建『国内自動車需要分析と展望』韓国産業研究院，1992年。

鄭俊石『産業技術開発支援政策の現況と改善方案』韓国開発研究院，1989年。

統計庁『鋳工業統計調査報告書』各年。

東亜証券株式会社『上場企業財務分析』1993年。

任千錫『日本自動車産業の競争力強化と下請分業生産の役割』対外経済政策研究院，1993年。

朴源荘『自動車産業』ウンジン出版，1994年。

劉承旻ほか『わが国自動車産業の当面の課題と産業組織政策』韓国開発研究院，1994年。

労働部『職業別賃金実態調査報告書』各年版。

【英語】

Consumer Reports, Consumers Union of U.S., Inc., April 1994.

Dongsuh Securities, *Hyundai Motor Company*, July 14, 1995.

Hyundai Research Institute, "Korean Automobile Industry," *VIP Economic Report*, July 1996.

Korea Automobile Manufacturers Association, *Korean Auto Market Open to the World*, Oct. 1995.

Kia Economic Research Insutitute, *Korean Automotive Industry*, 1995.

Mizuno Junko, *The Present Condition and Problems of the Automotive Industry in the Republic of Korea, IDE Spot Survey; The Automotive Industry in Asia: The Great Leap Forward?*, Oct. 1995.

Toyota Motor Corp., *The Automobile Industry; Japan and Toyota*, Tokyo, 1988.

Yannis Karmokolias, *Automotive Industry Trend and Prospects for Investment in Developing Countries*, World Bank and International Finance Corporation Discussion Paper No. 7, Washington, D.C., 1990.